

2011年 SLカートミーティング 車両規定細則表

<シャシー規定> 注意：各段の、←印は左項目に同じという意味です

		YAMAHA TRY カデット		YAMAHA カデットオープン		YAMAHA TIAジュニア		YAMAHA TIA		YAMAHA SSオープン		
		YAMAHA TRY カデット		YAMAHA カデットオープン		YAMAHA TIAジュニア		YAMAHA TIA		YAMAHA SS		
機種・メーカー		birel社製 TRYカートに限定	一般市販カデット用で、別表SLO登録カートに限定			birel社製 TIAモデルに限定(YAMAHA WT-1、WT-2、birel-TIA-WT、TIA-Ⅲ、TIA-Ⅳのいずれか)		YAMAHA TIA		YAMAHA SS		
		←		←		←		←		←		
骨格	基本骨格とはカラー塗装されたシートメインステーを除く部分を指し、(後付部品を除く)寸法、形状、材質の変更は禁止されますが クラック等の修理溶接は可 。シートメインステー、シートサブステーの溶接、追加、位置変更は認められます。また、カラーリングの変更は可。	←		←		←		←		←		
	スタビライザー等の補助装置の加工・追加装着は禁止	←		←		←		←		←		
	メインシートステー、シートサブステーの溶接、追加、位置変更は可 年式変更に伴う純正部品相互の交換は可	←		←		←		←		←		
	基本骨格、その他メインシートステー類の色変更は可	←		←		←		←		←		
車格	ホイールベース900mm以下、最大幅1200mm以下	ホイールベース900～950mm、最大幅1200mm以下			ホイールベース1040mm以下、最大幅1400mm以下		←		←		ホイールベース1270mm以下、最大幅1400mm以下	
外装品	メーカー純正外装品で改造、変更は禁止。ただし、旧型外装品を新型に変更することは可。またカラーリングの変更は可	←		←		←		←		←		
サイドBOXステー(バンパー)	サイドボックスステーの修理溶接、切削は可。スプリング取り付けのためのフックの位置変更は溶接で強固に移動すれば可とします(機種によっては、メインフレームとサイドボックスステーをボルト貫通止めでも可)	←		←		←		←		←		
フロアパネル	フロアパネルは純正品限定	←		←		←		←		←		
フロントバンパー	メーカー純正品のフロントバンパーで、サイズ、形状、材質の変更は禁止	←		←		←		←		←		
リアバンパー	※リアプロテクション必備に変更のため、記載事項がなくなりました	←		←		←		←		←		
リア防護バー	※リアプロテクション必備に変更のため、記載事項がなくなりました	←		←		←		←		←		
リアプロテクション	メーカー純正品のリアプロテクションを必備(カラー 09/14または旧型品)	←		←		←		←		←		
燃料タンク	燃料タンクは純正市販状態。4リットル以内でニップル等の位置変更禁止	←		←		←		←		←		
シート	一般市販品で変更、加工とも自由(但し、カーボン材質の使用は禁止)	←		←		←		←		←		
シートカラー	JAF規定同様の13平方センチまたは最小直径40mmのシート補強材(アルミ等の軽量金属または硬い樹脂など)を必備とする	←		←		←		←		←		
外装品・タイヤ位置規定	ウエットタイヤ装着時を除き、前輪はフェアリング外装品の一番外端から1mm以上外に出ていること。また、後輪はリアプロテクションおよびサイドボックスより1mm以上外に出なければ良い。	←		←		←		←		←		
ステアリング部	ハンドル、ボス、スパーサー以外は変更、加工禁止 注)修理のため、溶接しているものは改造には含まない	←		←		←		←		←		
ステアリングシャフト(ポスト)	メーカー純正品のシャフトを使用し、変更、加工禁止 注)身長に合わないシャフトを長さ調整のため、先端をカットすることのみ可	←		←		←		←		←		
ステアリングサポート品	純正市販状態とし、ステアリングをサポートする装置に類するもの使用禁止	←		←		←		←		←		
ナックル	メーカー純正市販状態で改造、変更は禁止 ※修理溶接は改造に含まない	←		←		←		←		←		
タイロッド	メーカー純正品で改造、変更は禁止	←		←		←		←		←		
アライメントアジャスター	装着禁止	←		←		←		←		←		
ブレーキ装置	メーカー純正市販状態で改造、変更、加工は禁止	←		←		←		←		←		
パッド	ブレーキパッドは純正品使用	←		←		←		←		←		
ブレーキハブ	メーカー純正市販状態	←		←		←		←		←		
フロントブレーキ	フロントブレーキ装着禁止	←		←		←		←		←		
脱落防止部品	ブレーキパッドの脱落防止部品の変更は可	←		←		←		←		←		
ブレーキ冷却装置	一般名称：ブレーキダクト⇒空気の取り入れ口は全辺の合計が60cm以下で、空気通路は円形が望ましく円周または口径の辺の合計は30cm以下とし装着できる本体はブレーキ側1本のみとし、金属などの使用は禁止で柔軟なプラスチック加工品を装着すること※既製品、自己制作品の使用自由 ※本規則内に取り付け規定あり	←		←		←		←		←		
リアアクスル装置	メーカー純正市販状態で改造、変更、加工は禁止 リアアクスルはフリーライン25φmmのCタイプ(8150.06.01-C)	←		←		←		←		←		
ホイール	改造、変更、加工は禁止。鉄・アルミ以外の材質禁止 純正ビートストッパー用の穴はビートストッパーボルトを装着するか、穴からエアが漏れないようブラインドボルトによって埋めても可 センター締め1箇所のみベアリングタイプ	←		←		←		←		←		
取り付け穴数	ホイールリム幅フロント：120mm リア：150mm(公差+1mm)以下	←		←		←		←		←		
タイヤ・ドライホイール幅	ホイールリム幅フロント：130mm リア：180mm(公差+1mm)以下	←		←		←		←		←		
タイヤ・ウェットホイール幅	改造、変更は禁止。鉄・アルミ以外の材質禁止 ※スタッドボルト交換可 フロントホイールハブ使用禁止	←		←		←		←		←		
ホイールハブ	改造、変更は禁止。鉄・アルミ以外の材質禁止 ※スタッドボルト交換可 フロントホイールハブ使用禁止	←		←		←		←		←		
スプロケットハブ	鉄・アルミ以外の材質禁止	←		←		←		←		←		
ドライブスプロケット	ドライブスプロケットはフリーラインSLクラッチ純正品に限る	←		←		←		←		←		
上記以外の項目で市販状態(純正部品)から変更しても良い部品・用品等	ステアリング(ハンドル) リアスプロケット、チェーン チェーンガード(リンクするクラッチカバーは下記エンジン項参照) ゼッケンプレート シャフトキー類 フューエルフィルター ベアリング類 エンジンマウント(オフセットプレート、スライドマウント含む) ステー類(シート用、チャンパー用、カウル用、チェーンガード用) ペダル類(アクセル、ブレーキ) ホイールカラー、ナックルカラー、偏芯カラー、ナックルスパーサー等 ジョイントユニバーサル(ピロボール) ブッシュ(フロントパネル用、フロアパネル用、シート用、チャンパーブラケット用、バンパー用等) ダンパー () ラバー、ゴム類 () ボルト類(キングピンを含む) ナット類、ワッシャー類、クリップ類、ピン類、スプリング類 ワイヤー、ホース(ブレーキ以外)	←		←		←		←		←		
カーボン部品	カーボンファイバー材質の部品は一切使用禁止	←		←		←		←		←		
空力装置	シャシー市販状態には装着していない、空力整流板(ウイング等)の追加取り付けは禁止(但し、キャブレター吸気用のレインカバーやブレーキキャリパー雨よけのテープ等は除く)	←		←		←		←		←		
安全ガードなど	フレーム、ブレーキローター、チェーン、スプロケットを防護するための安全ガード装備品は一般市販品であれば使用可とします。 ※一般市販品と確認出来ない場合、車検で失格することがあります。 なお、一般市販品であってもその装置がシャシー性能の変化や向上(アドバンテージ)を目的としたものとみなされるものは使用できません。 ※その場合、車検委員の判断で、その部品などの取り外しを指示します。また、レース後に違反が判明した場合は失格となります。	←		←		←		←		←		
補強装備など	チャンパーステーの変更は一般市販品の範囲で認められますが、ベアリングホルダー部全体から延長ステーを出すことは認められません。 また、バンパーなどの補強をする場合、一般市販品使用限定とします。 ※一般市販品と確認出来ない場合、車検で失格することがあります。ベアリング部にスパーサーなどを入れて垂直や水平を出すことは認められますが、ベアリングホルダー外側を補強したり、補強板等を装着することは不可となります。 なお、一般市販品であってもその装置がシャシー性能の変化や向上(アドバンテージ)を目的としたものとみなされるものは使用できません。 ※その場合、車検委員の判断で、その部品などの取り外しを指示します。また、レース後に違反が判明した場合は失格となります。	←		←		←		←		←		
市販オプションなど	一般市販オプション部品は一切使用禁止	←		←		←		←		←		

<エンジン規定> 注意：各段の、← 印は左項目に同じという意味です

				YAMAHA SSオープン		
	YAMAHA TRY カデット	YAMAHA カデットオープン	YAMAHA TIAジュニア	YAMAHA TIA	YAMAHA SS	YAMAHA スーパーSS
エンジン	ヤマハ KT100SEC	ヤマハ KT100SEC	ヤマハ KT100SEC	ヤマハ KT100SD、SC、SECのいずれかで14才(中学2年生)以下はSECに限定		
エンジン型式	ヤマハ純正品：7YA・7YB・7YD・7YE・7YF・7YT・7YU型に限る (787・7F6・7T3・7ET・7GL・7MA型は使用不可)					
ピストン	ヤマハ純正品：787-1163※-14(または04)品に限り使用可能。(787-1163※-13(または03)品、および7YG、J67ピストンの使用は禁止) ※但し、地域によって旧型ピストンの使用を期限付きで認める場合がある。 その場合、787-1163※-13(または03)のピストンと新ピストンピンJ67-11633-00の組み合わせ使用は不可となる。					
ピストンリング	ヤマハ純正品の7YFから始まる品番のリングを使用。リング本体の改造、切削、加工は一切禁止される。					
ピストンピン	ヤマハ純正品：J67-11633-00または131-11633-00ピストンピンが使用できる。					
シリンダーヘッドガスケット	ヤマハ純正品で、0.5mmのシリンダーヘッドガスケットを3枚重ねて使用 ※3枚重ねた最低の厚み総計1.2mm以上あること	←	ヤマハ純正品使用で、最低の厚みが0.4mm以上あること	←	←	←
シリンダーベースガスケット	ヤマハ純正品のシリンダー(ベース)ガスケットは内径64.5mmまでのものは認める。					
キャブレター	ワルボロ純正品：WB3A、WB21、WB33 改造禁止、部品変更禁止	←	←	←	←	←
インレットスプリング・ダイヤフラム	ヤマハ純正品：インレットスプリング(スプリングメーターリングレバー)は、738-14556-00、738-14556-10、738-14556-20、738-14556-30のいずれかを使用 ダイヤフラムアセンブリは、738-14545-00、789-14545-03のいずれかを使用					
マニホールド	ヤマハ純正品：7YA-13585-00	←	←	←	←	←
ジョイントキャブレター	ヤマハ純正品：14.5φmmテーパジョイント装着必備(黒色：7YU-13586-09) 公差±0.5mm以下	←	ヤマハ純正品：19.8φmmテーパジョイント装着必備(黒色：7YA-13586-00) 公差±0.5mm以下	ヤマハ純正品：26φmmジョイント装着必備 (オレンジ色：787-13586-00) 公差±0.5mm以下		
アルミ・プレート	ヤマハ純正品のプレート1(品番：7YA-14346-00)は装着禁止 ※メーカー出荷状態で装着されている場合があるので取り外すこと			←	←	←
ジョイントエアクリーナー	ヤマハ純正品：7YF-14453-03	←	←	←	←	←
吸気消音器	CIK/FIA公認実績品または、ヤマハ純正品いずれも使用可。吸気孔の1つの穴径23φmm以下で、本体の切削・加工・改造禁止。また、エアフィルターが内蔵されているタイプのエアフィルターは純正状態で切削・加工・改造禁止					
プラグ	メーカーは自由。但し、一般市販状態のネジ山長19MM以下のものに限る	←	←	←	←	←
プラグキャップ	プラグワッシャーも含めて市販状態とし、ネジ山長の変更禁止	←	←	←	←	←
マグネット	ヤマハ純正品：TCIローターの品番 7YT-85650-20(現行装着品)または7YT-85650-00、01、10のいずれも使用可で改造禁止。現行品TCIローターの幅(厚さ)は33mm、公差±0.5mm、TCIローターの直径はΦ60mm公差-0.1mmのものであること。 なお、TCIローター(7ET-85650-00;ローター幅29mm)は、KT100SD/SCのみに使用可とする。※寸法測定規定は本規則を参照のこと					
ドライブスプロケット	SLクラッチ用のドライブスプロケットはフリーライン純正品の219×10T、11Tから選択			SLクラッチ用のドライブスプロケットは、フリーライン純正品か一般市販品(215または219)の使用可 ※歯数規定なし		
クラッチ	ジュニア以下は、エンジンがSECのため、年齢関係なく、フリーライン純正品のSLクラッチを必備。 ※旧型、新型とも使用可で改造禁止			15歳(中学3年)以上は、SLクラッチだけの装着を可(改造禁止)とし、外部スターターによる始動を認めます。 ※但し、レース途中コース内でエンジンが停止した場合、エンジンが始動できないので再スタートは不可となります		
セルモーター部品	セルKITを装着する場合、メーカー純正品のセルスターターパーツを必備。改造禁止。バッテリー装着位置および取り付け方法は規定しませんが、バッテリーホルダー、ボルトおよびナットで強固に取り付けることとします。 尚、バッテリーおよびスタート/ストップスイッチに結線するワイヤーハーネスの変更・追加は認められません。					
クラッチカバー	クラッチ付エンジンは、フリーライン純正品のSLクラッチカバーまたはカバーハウジングを装着。また、SLクラッチにおいてはSL規則指定のSLクラッチプロテクターまたはSLクラッチサポートを必備とする					
エキゾーストパイプ	ヤマハ純正品：品番 7YT-14610-00か改訂品の7YU-14610-00のいずれか ※但し、溶接、加工の入ったエキゾーストパイプの使用禁止(排気センサーの装着が可となり、センサーを取り付けるための溶接は可とする。そこから発生したクラック補修溶接は加工とみられる場合がある)					
ジョイントエキゾースト	素材は金属性で破損しにくいものであり、内径に変化(テーパや段付加工品など)のあるものは禁止 ※ジャバラともいう また、ジョイントエキゾーストに保護や消音のためのプロテクターや保護材を取り付けても良い。但し、車検時に内径確認のため取り外しを命ぜられる場合がある					

<装備規定> 注意：各段の、← 印は左項目に同じという意味です

				YAMAHA SSオープン		
	YAMAHA TRY カデット	YAMAHA カデットオープン	YAMAHA TIAジュニア	YAMAHA TIA	YAMAHA SS	YAMAHA スーパーSS
ヘルメット	CIK/FIA公認ジュニア用ヘルメットを推奨		←	15才以下はCIK/FIA公認ジュニア用ヘルメットを推奨		
ネックガード	小学生は装着義務付け。(中学生以上は装着を推奨) 走行中に、ネックガードが外れた場合はオレンジボール旗が提示される ※一般市販品でメーカー自由					装着を推奨
リッププロテクター	小学生は装着義務付け。(中学生以上は装着を推奨) 走行中に、スーツの上に装着したリッププロテクターが外れた場合はオレンジボール旗が提示される ※一般市販品でメーカー自由					装着を推奨